SDGs新聞	東急不動産ホールディングス株式会社
パラオの人々と一緒に歩むリゾートホテル	

SDGsラジオを読んでみよう！

みなさんは「パラオ」という国を知っていますか？
パラオは、フィリピンの東側に位置する太平洋の島国で、約600の島々からなり、その豊かな自然や海の美しさから、
世界中の人がリゾートに訪れています。
そんなステキなパラオで、1984年からリゾートホテルを運営しているのが、都市や住まいの開発を行う会社「東急不動産」です。
東急不動産は自然を守ること、そして、地元の人に喜んでもらうことを大切にしながら40年以上、現地の人々とホテルを運営してきました。
ホテルの前にある海をサンゴやジュゴンがすめるようにキレイにしたり、島の人々のために飲料水を確保したり、
現地の人をホテルのスタッフに迎え入れたり、まさにパラオの人々とともにあるホテルです。
では次に、「パラオ」について調べてみましょう。遠い国のことを学ぶのも、SDGsのための立派なアクションですよ。

SDGsラジオの内容を、もっと詳しく知ろう！

画像参照：パラオの美しい自然（東急不動産公式HPより）

フィリピンの東に位置する太平洋の島国、「パラオ共和国」。約600の島々から成り立ち、約2万人の人々が住んでいます。青く透き通った海と美しいサンゴ礁が魅力のひとつで、世界中からたくさんの人々が観光やダイビングに訪れています。また、豊かな緑の山々や深い森も広がっており、大自然を感じながらハイキングを楽しむことができます。そんなパラオで1984年からリゾートホテル「パラオパシフィックリゾート」を運営しているのが、都市や住まいの開発を行う会社「東急不動産」です。

画像参照：パラオパシフィックリゾートの写真
（東急不動産公式HPより）

東急不動産はホテルのオープンにあたり、「ヤシの木より高い建物はつくらない」というルールを定めました。そのルールのもとで海や植物の調査を行い、サンゴを移植したり、海岸を整備したりして建物やプライベートビーチをつくっていきました。また、汚れていた海をサンゴやジュゴンがすめるようにキレイにしたり、島の人々のために飲み水を確保したりなど、さまざまな取り組みも進めていきました。当初は反対の声もありましたが地元の人々を雇用し、考えを丁寧に伝えていくことで、少しずつ理解を得ることができました。そしてオープンから約40年。現在でもパラオの人々と力を合わせ、自然を守りながらホテルを運営しています。今ではこの「パラオパシフィックリゾート」は、「パラオを代表するリゾートホテル」として、大統領や地元の人々に愛される存在になりました。

キーワード

島国

主に島々から成り立っている国のことを指します。例えば、日本やパラオのように、国土が島で構成されている国です。

リゾートホテル

観光地や自然の中にあるホテルで、リラックスできる設備が整っています。休暇にぴったりの場所です。

雇用

仕事をしてもらうために人を採用して、お給料を支払うことです。例えば、お店や会社が新しいスタッフを募集して、その人を雇って仕事をしてもらうことを「雇用」と言います。

対象ゴール

みなさんにできること！

遠い国に目を向けるのも、SDGsについての立派なアクションです。
「パラオ」についてもっと深く知ってみましょう。

おさらい

- 「パラオ共和国」はフィリピンの東に位置する太平洋の島国。
  約600の島々から成り立ち、約2万人の人々が住んでいる。
- その美しい自然からパラオには、世界中の人々が観光やダイビングに訪れている。
- 東急不動産は、パラオで約40年前から現地の人々と力を合わせて、リゾートホテルを運営している。

メモ

SDGsラジオ